

## 基本の英語

単位数	2単位	対象学年	1学年	対象コース・クラス	全クラス
使用教科書		副教材等	英和辞典の引き方ワークシート		

### 1. 学習の到達目標

- ・ネイティブスピーカーとの会話を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

### 2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

- ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えさせる。
- ・説明や物語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えさせ、聞き手に伝わるように音読させる。
- ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合わせ意見の交換をさせる。
- ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書かせる。
- ・副教材を用いて、文法事項の定着を図る。

### 3. 学習上のメッセージ

- ・予習・復習を徹底すること。
- ・教科書・ノートは毎時間持参すること。
- ・提出物は期限を守り、必ず提出すること。
- ・ノートの作成をすること。（本文・訳・板書事項を必ず写し、配付されたプリントはきれいに貼る）
- ・英語における4技能を活用する授業のため、欠席・遅刻をせず、積極的に授業に参加すること。

### 4. 評価の観点・方法（年間の評定）

評価は次のつの観点から行う。

関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
外国語表現の能力	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
外国語理解の能力	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
言語や文化についての知識・理解	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。



このための評価は具体的に次の物を対象とする。

- ①年3回の定期考査
- ②板書を写したノートの提出
- ③日々の授業に対する積極性や出席状況
- ④本校生徒としての規則に則った服装での学習参加

以上の点から評定は総合的に判断し、決定する。

5. 学習内容と評価について

単元名	使用教科書項目	指導内容と評価のポイント
Part 1	辞書に慣れよう	辞書の使い方，見出し語の探し方を理解できる
Part 2	見出し語をさがす	実際に単語を辞書で引き内容を理解できる
Part 3	語義と用例	見出し語に対応する日本語の意味や使われ方を理解できる
Part 4	発音とアクセント	発音やアクセントの位置を理解できる
1 学期期末試験		
Part 5	品詞	品詞を正しく理解し，分類することができる
Part 6	名詞	複数形の変化を理解し，可算名詞と不可算名詞を分類できる
Part 7	動詞	三人称単数現在形，過去形，過去分詞，現在分詞が理解できる
Part 8	形容詞と副詞	形容詞，副詞の比較級及び最上級が理解できる
2 学期期末試験		
Part 9	成句・句動詞	成句・句動詞の意味及び用法が理解できる
Part 10	単語力をアップしよう	単語の結びつきや関連語を理解できる。
3 学期学年末試験		

内 容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下
学習の手引き シラバス説明														
Part 1 辞書に慣れよう														
Part 2 見出し語をさがす														
Part 3 語義と用例														
Part 4 発音とアクセント														
1 学期期末試験														
Part 5 品詞														
Part 6 名詞														
Part 7 動詞														
Part 8 形容詞と副詞														
2 学期期末試験														
Part 9 成句・句動詞														
Part 10 単語力をアップしよう														
学年末試験														
凡例	 授業計画  試験範囲	行事等		期 末 試 験					期 末 試 験					学 年 末 試 験